

No.4, pp.15-20

10. II. 1966

# 寄せ蛾記

埼玉蛾類談話会 発行

YOSEGAKI; THE SAITAMA HETEROCEISTS' GROUP

## — 北アルプスの蛾 — 原 聖樹氏採集の蛾(1) —

市川和夫

原聖樹氏は蝶類の生態研究のために各地を訪れているが、調査行の都度夜間採集などにより若干の蛾を採り、それを例会のたびに持参され、貴重な標品を提供してくれている。氏の調査の足跡の一部は、本誌上で「アセチレン燈点火の記」という表題で紹介されている。その内、今回は私が頂いたもののうちで白馬岳と針の木岳付近のものを報告し、氏の勞にむくみたい。標品はすべて筆者が併載している。

### I 白馬岳の蛾: 21 VIII 1963 (採集者 原 聖樹)

1. *Agrotis patula* WALKER ホッキョクモンヤガ 1♂

本種は1962年にはじめて日本からも記録された稀種で、日本の図鑑類に記載されたことはないが、春田後郎(1963)<sup>2)</sup>が北アルプス白馬槍岳付近と南アルプス北岳付近の採集記録と写真および特徴を記載している。

2. *Syngrapha interrogationis* LINNÉ アルフスキンウワバ 1♂

原聖樹(1965)<sup>2)</sup>の「アセチレン燈点火の記[1]」の文中に出てくるのが本種であるが、4頭採集したことになっている。これは白馬岳のと針ノ木岳の蛾とを頂いた私が、両地でとれたアルフスキンウワバを展翅のときにして白馬岳産と間違ったラベルを書いてしまったものを基に書かれた文章で、その後原聖樹氏よりこの内の1頭だけは白馬岳のもので、他の3頭の方はすべて針ノ木岳で採ったものであると指摘された。

3. *Catocala nubila* BUTLER ゴマシオキシタバ 1♀

4. *Oraesia lata* BUTLER オオエグリバ 1♂

### II 針の木岳の蛾: 24 VIII 1964 (採集者 原 聖樹)

採集者によると、同山の大沢小屋より約15分ほど登った地点で、針の木雪渓の下部でアセチレン燈を使用したものという。この標品のうち *Diarsia nipponica* と *Apamea lateritia* については杉繁郎氏に同定していただいた。

#### ARCTIIDAE

1. *Lithosia quadra* LINNÉ ヨツボシホソバ 1♂

2. *Miltochrista miniata* FORSTER ベニヘリコケガ 1♀

#### NOCTUIDAE

3. *Diarsia nipponica* OGATA ヤマトウスキヤマガ 2♀♀

2) 原 聖樹(1965) 寄せ蛾記 No.1, p.2 : 寄せ蛾記 No.2, p.6

1) 春田後郎(1963) 蛾類通信 No.31, pp.199-200

4. *Syngrapha interrogationis* LINNÉ アルブスキンウバ♂ 3♂♂
5. *Luperina hedeni* GRAESER ミヤマチャイロヨトウ 1♂
6. *Apamea lateritia* HUFNAGEL オオアカヨトウ 1♂
7. *Chasminodes nervosa* BUTLER ウラギンガ 1♂
8. *Arcte coerulea* GUENÉE フクラスズメ 1♂
9. *Hypena proboscidalis* LINNÉ フタオビアツバ 1♀

### GEOMETRIDAE

10. *Anaitis perelegans* *perelegans* WARREN ツマアカナミシヤク 2♂♂
11. *Hydriomena furcata* *nexifasciata* BUTLER ヤナギナミシヤク 1♀
12. *Dysstroma infuscata* *subglaucia* INOUE ウスキナカジロナミシヤク 2♂♂
13. *Perizoma taeniata* *saxea* WILEMAN ヒメカバスジナミシヤク 2♂♂  
7♀♀
14. *Chloroclystis subcinctata* PROUT ウラモンアオナミシヤク 1♀
15. *Synegia hadassa* *hadassa* BUTLER ハグルマエダシヤク 2♂♂, 1♀
16. *Crypsicometa incertaria* LEECH ツマキエダシヤク 1♂, 1♀
17. *Alcis angulifera* BUTLER ナカウスエダシヤク 1♂, 1♀
18. A. *picata* BUTLER シロシタオビエダシヤク 1♂
19. *Garaeus specularis* *mactans* BUTLER キバラエダシヤク 1♂
20. *Ourapteryx nomurai* INOUE ノムラツバメエダシヤク 1♂, 1♀

III 信濃四谷の蛾: 22 VIII 1963 (採集者 原聖樹)

1. *Chrysorithrum amatum* BREMEL et GREY カクモンキシタバ 1ex.

(埼玉県産蛾類分布資料 8)

埼玉地方のシャチホコが科  
の追加記録

矢野重明

筆者の採集品の中に埼玉県未記録のシャチホコが科があるので追加する。これで同県内産のシャチホコが科は84種となる。

*Rosama ornata* OBERTHÜR

トビギンボシシャチホコ

1ex, 浦和市原山, 28 III 1955

が科を採集したので報告する。

1. *Cerura erminea menciana* MOORE オオモクメシャチホコ 1♂, 三峰山, 5 VII 1964  
(並木採集所蔵)
2. *Desmeocraera cyanea* LEECH アオシシャチホコ 1♂, 川口市, 6 IV 1964  
(大島採集所蔵)

(埼玉県産蛾類分布資料 9)

ヘリスジシャチホコ

川又でも採れる

(埼玉県産蛾類分布資料 9)

若干のシャチホコが科の  
分布記録

並木彬雄・大島進一

筆者等は県内の次の地で次のシャチホコ

田村公寓

*Neopheosia fasciata japonica* OKANO ヘリスジシャチホコ  
2♂♂, 埼玉県秩父郡大滝村川又(海拔約  
500m), 3 VIII 1965  
(田村採集・市川所蔵)

## アセチレン燈点火の記〔3〕

谷川連峰 蓬峰ヨモギ

原 聖樹セイキ

8月5日(1964)

土合駅のプラットホームへ一步踏みだした刹那、足下に異様な感触を受けた。シロシタバの新鮮な個体を踏んでいたのである。さいわいにもその蛾の体はあまりそこなわれていなかつたので、さっそく採集キ1品とする。無数の蛾が待合室の内外の壁に静止しており、中には *Catocala* 類の姿も少くない。登山者のラッシュでネットを開くわけにはいかないが、出がけにカーバイトの入手に骨折ってくれた丁氏のてまえ、そのうちの幾つかを手掴みで採集しなければならない。

夏季に上越線に乗る機会があったら、この土合駅で途中下車するのも悪くはあるまい。ひと列車遅らす間にも、かなりな量の蛾を採集することができよう。

夜明けを待って出発。今回は小学生が1名同行しており、とても採集専門というわけにはゆきそうもないが、それでも食指が動くものがあれば手を出そう、という次第である。

マチガ沢出合でツマジロウラジャノメ・アオバセセリを目撃して、一路蓬峰へ向う。しばらくして一ノ倉沢の出合、雪渓を眺めでから旧道より新道へ移る。ここから武能沢出合までは、ときおりミヤマカラスアゲハが目前を横切るほか、ことさら食指を動かすようなものはない。ただ、武能岳直下に聳立する怪異な様相を持った幾つかの岩峰が印象的であった。下から仰ぐ武能岳は、およそ実際に登って受ける感じとはうらうらの、あたかもマッターホルンをほうふつとさせる尖峰である。

武能沢と白樺沢とはオオゴマシジミの産地で、白樺尾根にも姿を見せるが、採集は至難である。個体数は少くないが、登路に沿って殆んど静止することなく、高所をかなり急速に飛翔するので、たちまちその姿を見失ってしまう。また、旧道と新道の出

合付近から上部はヒメシジミの棲息圏であり、また夕刻陽が沈むと白樺沢源頭を舞うのは、新鮮なベニヒカゲのス合でもある。

峰も間近い白樺沢支流のひとつに、どうにか天幕が張れそうなスペースを見出し、そこを露営地点とする。宿泊が悪いと2m下の水場に転落しかねない、といった所である。遠方に星がきらめいているが、猿狹部から露営地点にかけてはうっすらとがスがかかる、夜間採集にはマアマアのコンディションとなった。さて、アセチレンに点火してみると、羽化直後と思われる新鮮なヒョウモンエダシャクが無数に集って、そのうちの幾つかが天幕の中にも侵入してくるので、落着くことができない。とうとうカブトを脱いで、燈火を天幕から遠ざけてしまった。その間、*Catocala* 属を筆頭にかなり多くの牧獲があったが、そのときの採集品は目下当会の諸氏が同定中である。

8月6日

見事に晴れあがって、今日も絶好な採集日和である。蓬峰から尾根づたいに武能岳へ登る。尾根筋にはベニヒカゲの新鮮な個体がすこぶる多く、アサギマダラ・ミヤマカラスアゲハ等が風に乗って去来する。数匹のミドリシジミ類が朝の巡回を行っていたので念のため確認してみると、いずれもオオミドリシジミの♂であった。上州側斜面をゆうゆうと飛び交っているヒョウモンエダシャクの姿は、陽に映えてとても見事である。その他、山頂付近の岩場にはヒメシジミが棲怠している。

10時頃、天幕を撤収し往路を引返す。ヒメキマダラヒカゲが多い路をやや下って、偶然にもオオゴマシジミの産生地を見つけることができたが、そのころから俄かに天候が悪化しはじめ、しばらくここで成虫の飛翔を観察していたため、土合駅までは猛烈な雷雨にシブかれどうしだった。

## 奥多摩の蛾類(1)

並木彬雄

1962年8月12日より14日までの間、東京都西多摩郡奥多摩村大丹波(海拔約400m)でキャンプかたがた夜間採集を行い、若干の注目すべき種を採ることができた。

この採集地は、埼玉県境から南へ約3kmさり離れておらず、大丹波部落から名坂峠を越え黒山までは、わずか2時間のコース。

夜はキャンプ地から部落に出掛けて行き、街灯に集った蛾を採集して歩いた。

※1日 青梅線川井駅下車→大丹波部落。

※2日 大丹波→名坂峠→黒山→榛ノ嶺→大丹波

※3日 大丹波→川井駅

### 採集品目録

#### SPHINGIDAE

1. *Psilogramma increta* WALKER シモフリスズメ 4exs.
2. *Marumba gaschkewitschii* echephron BOISDUVAL モモスズメ 1ex.
3. *Callambulyx tatarinovii* BREMER et GREY ウンモンスズメ 2exs.
4. *Dolbina tancrei* STAUDINGER サザナミスズメ 5exs.
5. *Acosmyrx castanea* RÖTHS. et JORD. ブドウスズメ 1ex.
6. *Macroglossum pyrrhosticta* BUTLER ホシホウジャク 1ex.
7. *Theretra oldenlandiae* FABRICIUS セスジスズメ 1ex.
8. *Th. japonica* de l'ORZA コスズメ 2exs.

#### SATURNIIDAE

1. *Actias artemis aliena* BUTLER オオミズアオ 7exs.

#### ARCTIIDAE

1. *Agrylla gigantea* OBERTHÜR キベリネズミホソバ 3exs.
2. *Lithosia quadra* LINNÉ ヨツボシホソバ 1♂, 3♀♀.
3. *Parasiccia altaica* LEDERER ホシオビコケガ 1ex.
4. *Miltochrista miniata* FORSTER ベニヘリコケガ 2exs.
5. *Spilosoma nivea* MÉNÉTRIÈS シロヒトリ 5exs.
6. *Spilarctia subcarnea* WALKER オビヒトリ 1ex.
7. *Spilarctia seriopunctata* MOTSCHULSKY スジモンヒトリ 1ex.

#### NOTODONTIDAE

1. *Stauropus basalis* MOORE ヒメシャチホコ 3exs.
2. *Fentonnia ocyptete* BREMER ホソバシシャチホコ 1ex.
3. *Allodonta leucodera* STAUDINGER ツマジロシャチホコ 2exs.
4. *Nerice bipartita* BUTLER ナカスジシャチホコ 1ex.
5. *Cnethodonta grisescens* grisescens STAUDINGER シロシャチホコ 1ex.
6. *Dermocraera cyanea* LEECH アオシャチホコ 2exs.
7. *Rosaia cinnamomea* LEECH ギンボシシャチホコ 1ex.
8. *R. ornata* OBERTHÜR トビギンボシシャチホコ 1ex.
9. *Spatialodes dives* dives OBERTHÜR ギンモンシャチホコ 4exs.
10. *Hugopteryx admirabilis* STAUDINGER ハガタエクリシャチホコ 1ex.
11. *Pterostoma sinica* MOORE オオエグリシャチホコ 3exs.
12. *Pseudofentonnia delia* LEECH フタジマネグロシャチホコ 1ex.

13. *Pseudofentonia nihonica* WILEMAN オオネグロシャチホコ 1 ex.  
 14. *Phalera flavescens* BREMER et GREY モンクロシマチホコ 22 exs.  
 15. *P. fuscescens* BUTLER ムクツマキシマチホコ 10 exs.  
 16. *P. assimilis* BREMER et GREY ツマキシマチホコ 5 exs.  
 17. *Gangardopsis citrina* WILEMAN アカシマチホコ 1 ex.

— 次号につづく —

(埼玉県産蛾類分布資料 10)

川口市における  
若干のシャチホコガ科

並木 椎雄

筆者の手元に、次のシャチホコガ科の標本があるので記録しておくことにした。

- (1) *Hybocampa umbrosa* ST-AUDINGER ギンシャチホコ  
2 exs, 川口市神根公民館, 12 V 1962  
 (2) *Stauropus basalis* MOORE  
ヒメシャチホコ  
2 exs, 川口市安行, 12 V 1962  
 (3) *S. fagi persimilis* BUTLER  
シマチホコガ  
888, 699, 川口市神戸, 12 V 1962

1966年 夜間採集の好期  
(編集係)

1月22日(土)	23日(日)
2月20日(日)	20日(日)
3月22日(火)	21日(春分), 20日(日)
4月21日(木)	17日(日), 24日(日)
5月21日(土)	22日(日)
6月19日(日)	19日(日)
7月18日(月)	17日(日)
8月16日(火)	14日(日)
9月15日(木)	11日(日), 18日(日)
10月14日(金)	16日(日)
11月12日(土)	13日(日)
12月12日(月)	11日(日)

(埼玉県産蛾類分布資料 11)

ヤママユガ科2種の記録

市川 和夫

埼玉県内ではあまり記録されていない2種のヤママユガ科を、次の各地で採集し、その標品を所蔵しているので報告することにした。

- (1) *Philosamia cynthia pryeri* BUTLER シンジュサン  
1♂, 宝登山, 27 VIII 1963  
1♂, 宝登山, 27 VI 1965  
 (2) *Actias selene gnoma* BUTLER オナガミズアオ  
1♂, 浦和市, 22 VII 1965  
1♂, 浦和市, 1 VIII 1965

(埼玉県産蛾類分布資料 12)

エゾヨツメ 三峰に産す

並木 椎雄

エゾヨツメの埼玉県内における採集記録は無いと思われるが、私の所蔵標本の中にある本種のデータを報告することにした。

- Aglia tau microtaw* INOUE  
エゾヨツメ  
1♂, 三峰山頂駅, 12 V 1963

訂正 寄せ蛾記 No.1, p.2 の「北

アルプにおけるアセチレン燈点火の記」の文中、次の2箇所を訂正いたします。

- (1) 上15行目 広居忠重 → 広居忠量  
(2) 下11行目 4頭の → 1頭の

## 短報

浦和市内でモンキアゲハ  
を採集す

(高木郁夫)

古い記録であるが、かつて筆者は、浦和市上木崎において、新鮮なモンキアゲハを1匹採集したことがある。

わいにくと虫に興味を持ち始めた頃のことでもあり、注目に値するものとはやめにも思わず、残念ながら現在その標本は残っていない。また詳しいデータも不明であるが、たしか1953年7~8月のこと、クロアゲハの蝶道になっている雑木林の縁を飛翔していたものである(当時の採集仲間はこの事実を確認している)。

はからずも13回談話会の席上でこのことが問題となり、一応記録しておくべきであるということに意見が一致したので、参

考記録として報告させていただく。

なお、原聖樹氏によれば、「浦和市周辺では、浦和市原山(1♂), 本太町(2exs.), 仲町(1ex.), 木崎(1ex.), 根岸(1♂), 与野市下落合(1♂), 大宮市大成町(1ex.), 指扇(1♀)---等から記録されているが、もちろん迷蝶であり、偶発的にセミ発生が認められたことは未だかつてない」とのことである。

## 紹介

待望の新昆虫雑誌

「昆虫と自然」

すでに御案内のことおり、本年4月創刊の予定で「昆虫と自然」が刊行されます。まだ申込まれない方は下記へ御連絡下さい。

東京都 千代田区 神田神保町1~24  
ニューサイエンス社 佐久間 信完